

講習の名称	【選択】 児童期・思春期における心の健康の理解と対応
講習の概要	児童期・思春期における代表的なメンタルヘルスの問題を取りあげ、その現状に加え、どのような仕組みで生じ、維持されるのか、それらに対する専門的な心理支援はどのようなものがあるか等を概説した上で、日頃の学校生活の中で児童・生徒のメンタルヘルスの問題にいかに関心し、対応し、必要に応じて専門的支援につなげるかの基礎を学ぶ。講義に加え、体験的理解を深めるためにワークも実施する。学校全体での取り組みが望ましく、養護教諭・栄養教諭の受講も勧めます。
担当講師	河合 輝久（学術研究院（地域教育文化学部担当）講師）
講習開設日	令和 2 年 12 月 12 日（土）
時間数	9:30～16:50（6 時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	山形大学小白川キャンパス A2（基盤教育 1）1 階 111 教室
対象職種	教諭 養護教諭 栄養教諭
主な受講対象者	中学校・高等学校教諭，養護教諭，栄養教諭
受講予定人数	29 人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	ノート，筆記用具，講義資料（メールでデータを送付します。印刷して持参しても，ノート PC を持参して画面上で閲覧してもどちらでもかまいません）
評価基準	合格基準 ①全ての時間に出席すること ②テストの得点が 60 点以上であること
評価の観点	講義内容を理解し説明（記述）できること
その他特記事項	